

19 収支計算書について

- (1) 収支計算書とは、会計年度のすべての収入、支出の明細表であり、予算と対比することにより、予算の執行状況を明らかにする書類であり、法人としての1年間の宗教活動等を数字で表したものです。

収支計算書の様式例（収入の部）

平成〇〇年度収支計算書

(収入の部)

(自平成〇〇年4月1日 至平成〇〇年3月31日)

科 目	予 算 額	決 算 額	対 比 △ 減	備 考
1 宗教活動収入	6,500,000	7,837,650	1,337,650	
宗教活動収入	2,000,000	1,958,650	△41,350	
会 費 収 入	3,000,000	3,096,000	96,000	
寄 付 金 収 入	1,000,000	2,283,000	1,283,000	
補 助 金 収 入	500,000	500,000	0	
2 資産管理収入	7,500,000	8,464,525	964,525	
資産運用収入	500,000	486,525	△13,475	
土地売却収入	7,000,000	7,978,000	978,000	
3 雑 収 入	0	12,762	12,762	
雑 収 入	0	12,762	12,762	
4 繰入金収入	400,000	500,000	100,000	
特別会計繰入金収入	400,000	500,000	100,000	
5 貸付金回収収入	100,000	100,000	0	
貸付金回収収入	100,000	100,000	0	
6 借入金収入	500,000	500,000	0	
借 入 金 収 入	500,000	500,000	0	
7 特別預金取崩収入	2,000,000	0	△2,000,000	
基本財産預金取崩収入	1,000,000	0	△1,000,000	
修繕積立預金取崩収入	1,000,000	0	△1,000,000	
8 預り金収入	0	55,920	55,920	
預り金収入	0	55,920	55,920	
当年度収入合計 (A)	17,000,000	17,470,857	470,857	
前年度末現金預金 (B)	4,000,000	3,941,530	△58,470	
収入合計(C)=(A)+(B)	21,000,000	21,412,387	412,387	

※ この収支計算書の様式例は、あくまで参考例であり、これまで独自の収支計算書を作成してきた法人については、従来の様式を変更する必要はありません。

収支計算書の様式例（支出の部）

平成〇〇年度収支計算書

（支出の部）

（自 平成〇〇年 4 月 1 日 至 平成〇〇年 3 月 3 1 日）

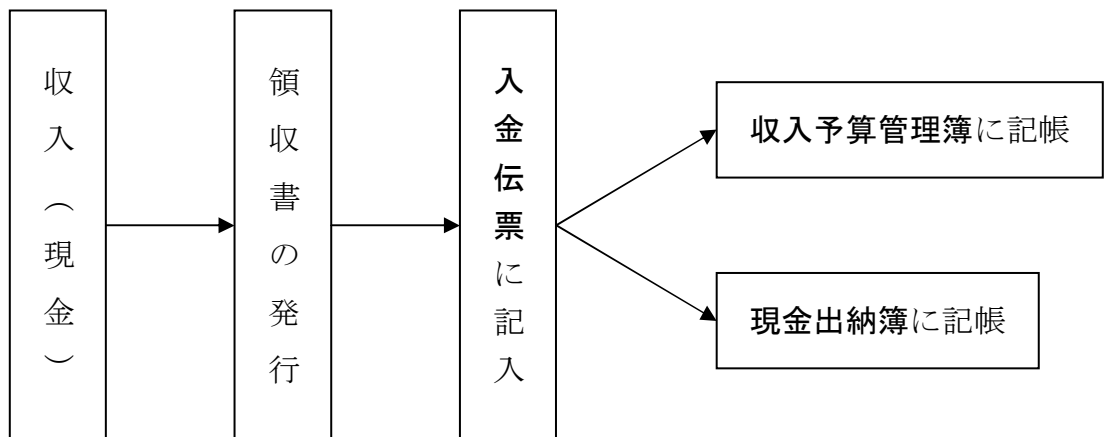
科 目	予 算 額	決 算 額	対 比 ※ 超 過	備 考
1 宗教活動支出	3,500,000	3,385,274	114,726	
（1）宗教活動費	2,500,000	2,448,559	51,441	
儀式行事費	1,300,000	1,297,952	2,048	
教化布教費	1,000,000	962,377	37,623	
信者接待費	200,000	188,230	11,770	
（2）管理費（維持費）	1,000,000	936,715	63,285	
会 議 費	150,000	142,800	7,200	
事 務 費	450,000	435,935	14,065	
旅行交通費	120,000	105,630	14,370	
火災保険料	130,000	130,000	0	
公 租 公 課	100,000	95,000	5,000	
雑 費	50,000	27,350	22,650	
2 人件費	5,800,000	5,549,500	2502,500	
（1）給料手当	5,200,000	5,037,000	163,000	
（2）福利厚生費	600,000	512,500	87,500	
3 繰入金支出	600,000	430,000	170,000	
（1）特別会計繰入金支出	600,000	430,000	170,000	
4 資産取得支出	6,500,000	6,495,300	4,700	
（1）建物取得支出	6,500,000	6,495,300	4,700	
5 借入金償還支出	270,000	270,000	0	
（1）借入金返済支出	250,000	250,000	0	
（2）支払利息支出	20,000	20,000	0	
6 特別預金支出	100,000	100,000	0	
（1）基本財産預金繰入	100,000	100,000	0	
7 預り金支出	30,000	25,150	4,850	
預り金支出	30,000	25,150	4,850	
8 予備費	200,000	0	200,000	
当年度支出合計 (D)	17,000,000	16,255,224	744,776	
当年度末現金預金 (E)	4,000,000	5,157,163	※5,157,163	
支出合計(F) = (D) + (E)	21,000,000	21,412,387	※412,387	

（2）収支計算書の実際の作り方

会計を複式簿記で行っていない場合の収支計算書の作成方法は次のとおりです。

- ① まず、実際に収入、支出があったときは、その都度一件一件について、特定の収支科目に分類して入金伝票又は出金伝票を起票し、それを収入予算管理簿又は支出予算管理簿に記帳し、現金出納簿又は預金出納簿に記帳します。

(例1) 4月3日、宗教活動に伴って、A氏から1万円の現金収入がありました。

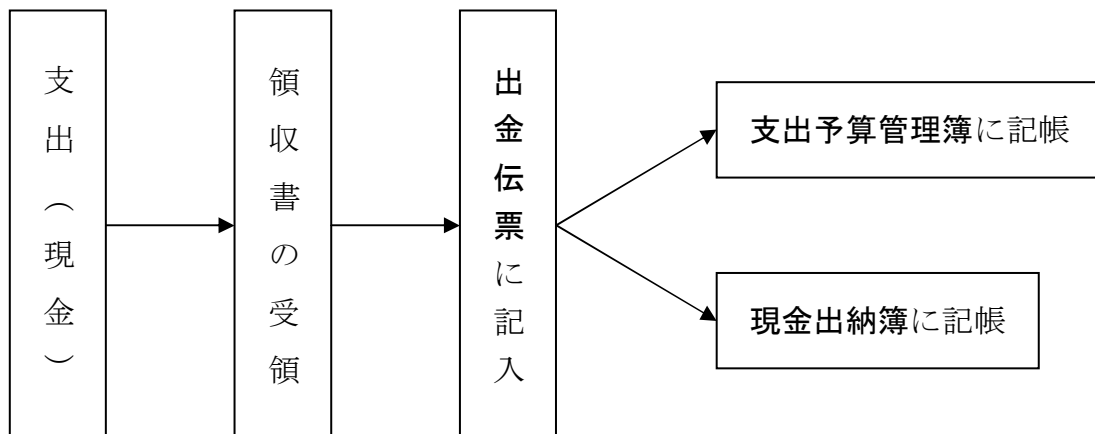


入 金 伝 票									
平成〇〇年4月3日						代表役員		起票者	
No. <u>1</u>									
科目	宗教活動収入	入金先	A 殿						
摘 要					金 額				
〇〇として (A氏から)			現金出納簿1頁		1	0	0	0	0
合 計					1	0	0	0	0

収入予算管理簿

科目 宗教活動収入									
No. <u>1</u>									
平〇〇年	月	日	摘 要	現金出納簿 預金	予 算 額	収 入 額	予 算 残 額		
4	1		当初予算		円 2,000,000	円	円 2,000,000		
4	3		〇〇として (A氏から)	現金1頁		10,000	1,990,000		

(例2) 4月3日、B花店から儀式用として5,000円の花を購入しました。

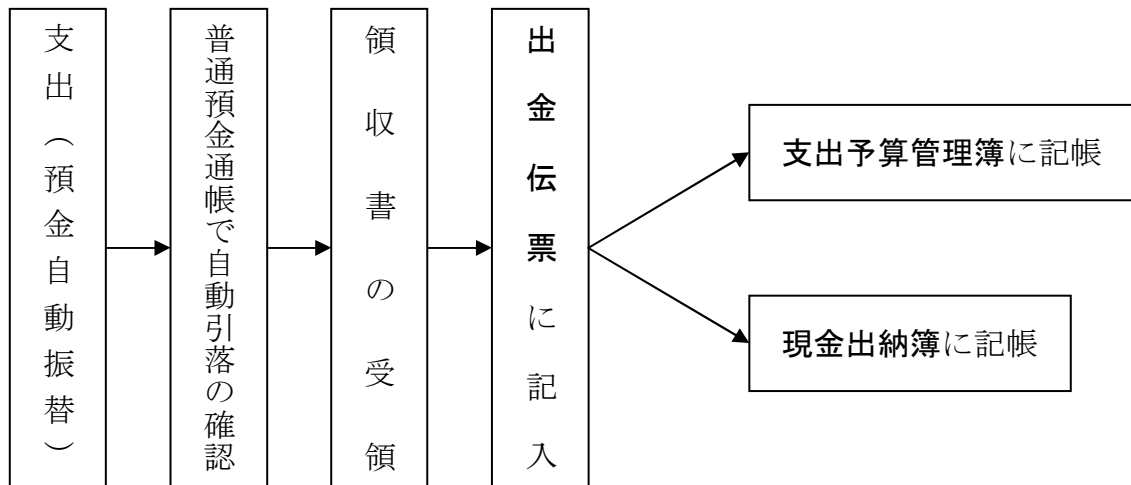


出 金 伝 票									
平成〇〇年4月3日						代表役員		起票者	
No. <u>2</u>									
科目	儀式行事費	入金先	B 花 店 殿						
摘 要					金 額				
花代 (B花店)			現金出納簿1頁			5	0	0	0
合 計						5	0	0	0

支出予算管理簿

科目 儀式行事費									
No. <u>2</u>									
平〇〇年	月	日	摘 要	現金出納簿 預金	予 算 額	支 出 額	予 算 残 額		
4	1		当初予算		円 1,300,000	円	円 1,300,000		
4	3		〇〇として (A氏から)	現金1頁		5,000	1,295,000		

(例3) 4月4日、前月分の電気料3万8,000円をC銀行D支店の普通預金から自動振替で支払いました。



出 金 伝 票									
平成〇〇年4月4日						代表役員		起票者	
科 目		事 務 費		入 金 先		〇 〇 電 力 殿			
摘 要					金 額				
3月分電気料 (〇〇電力へ)		現金出納簿1頁			3	8	0	0	0
合 計					3	8	0	0	0

支出予算管理簿

科目 事務費						
平〇〇年 月 日		摘 要	現金 出納簿 預金	予 算 額	支 出 額	予 算 残 額
4	1	当初予算		円 450,000	円	円 450,000
4	4	3月分電気料	現金1頁		38,000	412,000

- ② 収入・支出予算管理簿の各科目ごとに、収入又は支出の合計額及び予算額と決算額の差異を計算し、又は、現金出納簿、預金出納簿の各収支科目の合計額及び予算額と決算額の差異を計算し、収支計算書の様式に、科目、予算額、収入又は支出の決算額、予算額と決算額の差異を転記します。

(例)

収入予算管理簿

No. <u>1</u>						
科目 宗教活動収入						
平〇〇年 月 日	摘 要	現金 預金	出納簿	予 算 額	収 入 額	予算残額
4	1			円 2,000,000	円	円 2,000,000
4	3		現金 1 頁		10,000	1,990,000
4	30		現金 1 頁		150,000	1,840,000
					1,958,650	41,350

平成〇〇年度収支計算書

(収入の部)

(自 平成〇〇年 4 月 1 日 至 平成〇〇年 3 月 31 日)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1 宗教活動収入	6,500,000	7,837,650	△1,337,650	
宗教活動収入	2,000,000	1,958,650	41,350	
会費収入	3,000,000	3,096,000	△96,000	
寄付金収入	1,000,000	2,283,000	△1,283,000	
補助金収入	500,000	500,000	0	

(3) 収支計算書作成上の留意事項

- ① 収支計算書は、予算と決算とを対比するために作成するものなので、新しい年度に入る前に**収支予算書**を作成しておく必要があります。
- ② 境内建物の新築など長期にわたって収入、支出がある場合、公益事業その他の事業を行う場合、国や地方公共団体から補助金の交付を受ける補助事業（「文化財保存事業」など）を行う場合などは、**特別会計**を設定し、通常の会計（**一般会計**という）と区分して会計処理しなければなりません。
- ③ 収支計算書は、**収入合計**〔 $C = A + B$ 〕と**支出合計**〔 $F = D + E$ 〕が一致している**必要があります**ので、もし一致しない場合は、再度確認してください。
- ④ 月末残高は、手許の現金額及び預金通帳・預金証書などの記帳残高と一致しているかを必ずチェックしてください。

Q 収支計算書の収支科目にはどのようなものがありますか。

A 収入、支出の科目には、次のようなものがあります。ここでは抽象的な科目名を用いていますが、法人の特性によって、適当な名称を用いて差し支えありません。また、小規模な法人では、科目をまとめたりして作成しやすいようにします。

なお、いったん定めた科目は、毎会計年度継続して用いることとし、みだりに変更すべきではありません。

収入の部

科	目	説 明
1. 宗教活動収入		主として法人本来の活動による収入
	(1) 宗教活動収入	宗教活動に対して、信者の自由な意思によってなされる収入・社入金・布施収入・献金収入・御供収入など
	(2) 会費収入	法人の運営のため信者から徴収する会費当の収入。維持会費・護持会費・月定献金など
	(3) 寄付金収入	法人の運営のために寄付された(1)、(2)以外の収入
	(4) 補助金収入	法人の運営のための包括宗教団体等からの補助金、助成金
	(5) ○ ○ ○ ○ ○	
2. 資産管理収入		資産の運用及び売却等に伴う収入
	(1) 資産運用収入	預金、有価証券から生じる利子・配当金、不動産の一時貸付料等の収入
	(2) ○ ○ 売却収入	
3. 雑収入		1、2以外の収入
	雑収入	
4. 繰入金収入		特別会計からの収入
	(1) ○○特別会計繰入金収入	
	(2) ○ ○ ○ ○ ○	
5. 貸付金回収収入		金銭の貸付の返済による収入
	貸付金回収収入	
6. 借入金収入		法人の外部からの借入金による収入
	借入金収入	
7. 特別預金取崩収入		一定の目的で積み立てられた預金を取崩して使用する場合
	(1) 基本財産預金取崩収入	基本財産として設定された預金を取崩して使用する場合
	(2) ○○積立預金取崩収入	
	(3) ○ ○ ○ ○ ○	
8. 預り金収入		給与の源泉所得税、住民税、社会保険料等の預り金の受領額
	預り金収入	
9. ○○○○収入		
	○○○○収入	

支出の部

科	目	説 明
1. 宗教活動支出		法人本来の活動に要する経費
	(1) 宗教活動費	宗教活動に直接要する経費
	① 儀式、行事費	宗教上の儀式、行事を行うための什器備品費、消耗品費など一切の経費、祭典費、儀式費、法要費、礼典費、祭務費など
	② 教化、布教費	教義をひろめ、信者を教化育成するための旅費、交通費、通信費、図書購入費、印刷費、宗教者の研修費など一切の経費
	③ 信者接待費	①、②以外の信者接待費（茶菓、飲食費等）、信者との交際費（慶弔費）
	④ 教師養成費	教師を育成するための宗教的育成の経費
	⑤ 寄 附 金	災害復旧等寄附金
	⑥ 雑 費	①～⑤以外の宗教活動に要する経費
	(2) 管理費（維持費）	法人の管理、運営、維持に必要な経費
	① 会 議 費	責任役員会その他の機関の会議に要する経費
	② 事 務 費	事務用消耗品、什器備品、通信運搬費、水道光熱費等の事務諸経費
	③ 旅 費 交 通 費	「宗教活動費」以外の法人事務のために要する旅費交通費
	④ 負 担 金	法人が包括宗教団体へ支払う諸負担金（個人分は除く。）
	⑤ 諸 会 費	④以外の加入諸団体への会費、他の宗教団体との交際費
	⑥ 修 繕 費	建物、什器備品、車両等の修繕費用
	⑦ 火 災 保 険 料	法人所有建物等の火災保険料
	⑧ 公 租 公 課	法人が負担すべき諸税（固定資産税・自動車税）
	⑨ 雑 費	
2. 人 件 費		
	(1) 給 料 手 当	
	(2) 福 利 厚 生 費	社会保険料の事業主負担分及び職員に対する慶弔費
	(3) 退 職 金	
3. 繰入金支出		特別会計の資金補てんのための支出
	(1) 00 特別会計繰入金支出	
	(2) 〇 〇 〇 〇 〇	
4. 資産取得支出		資産の取得に要する支出
	(1) 00 財産00 取得支出	基本財産または普通財産である土地、建物、有価証券取得に要する支出
	(2) 00 財産000000	
5. 貸付金支出		
	貸付金支出	
6. 借入金返済支出		
	(1) 借入金返済支出	
	(2) 支払利息支出	
7. 特別預金支出		
	(1) 基本財産預金繰入金	
	(2) 〇〇〇 積立預金支出	一定の目的のための積立預金への支出
8. 預り金支出		
	預り金支出	給与の源泉所得税、住民税、社会保険料等の納付額
9. 予 備 費		他の科目の予算不足に充当するための予備費
10. 〇 〇 〇 〇 〇		